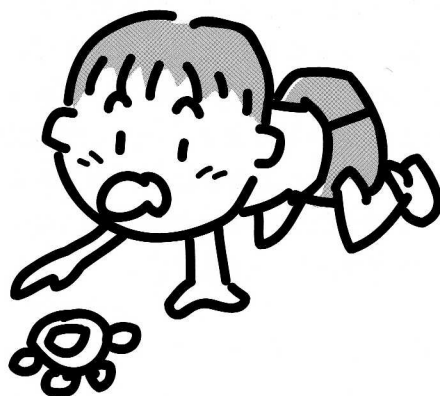


第1章

子どもの心の発達



思春期の精神保健上の課題を考えると、子どもの心の発達を考えることが重要です。思春期になって起こってくるさまざまな精神保健上の課題は、その多くが子どもの心の発達に何らかの関係があると考えられるからです。子どもは、身体的精神的に発達していく途上の存在です。そして思春期は、身体も心も急激に発達し変化を見せる時期です。成長発達の速度は人それぞれですが、身体は適切な栄養や運動が出来ていれば、それなりに成長していきます。極端に言い切ってしまうと、身体は勝手に大人になってしまうとも言えるでしょうか。性的な発達も身体の発達と同様なところがあります。しかし心の発達は栄養や運動だけで成長するわけにはいきません。心が発達する中で、自分らしさを確立し、他人とともに社会で生活する力を獲得していくためには、多くの人とのさまざまな出会いや別れが必要です。それをとおして子どもたちは悩み傷つきながら心を成長させていきます。身体や性の発達に比べてアンバランスに発達をする心が、子どもたちにさまざまなメンタルヘルス上の困難な課題をもたらします。心の発達は個人差も大きく、スムーズに発達することのほうが稀かもしれません。

以下に子どもの心の発達について簡単に述べていきます。

